

# 脱炭素経営を始めませんか？

国は「令和32年(2050年)までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにし、脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言しています。市でも「摂津市地球温暖化対策地域計画」を令和4年度(2022年度)に策定し、ゼロカーボンシティの実現を目指すことを目標としています。

## 概要

脱炭素経営とは、脱炭素化を目標とした事業方針を定め企業経営を行うことです。経営リスク低減や成長のチャンスに繋がり、経営上の重要課題として全社を挙げて取り組むものです。

国や府でも、事業者における省エネ・創エネ・カーボンニュートラルの取組などを支援する補助金制度があります。

## 1. 脱炭素化に取り組むメリット

### ① エネルギーコストの削減

温室効果ガス排出量の削減に貢献するだけでなく、燃料費や光熱費といったエネルギーにかかるコストを削減できる。

### ② 優位性の構築・ブランディングの強化

知名度や認知度が向上し、自社製品の競争力の確保・強化に繋がる。

### ③ レジリエンスの強化

太陽光発電や蓄電池システムの設置により、万が一の事態が発生した際も、速やかに事業復帰ができる。

## 2. 脱炭素社会の実現のために何をすれば良いのか

ステップ1：二酸化炭素排出量の把握（見える化）

見える化によって、エネルギーの無駄が把握できる。

ステップ2：二酸化炭素排出量の削減

見える化によって把握した二酸化炭素排出量を削減していく必要がある。

まずは取り組みやすい対策から始め、中長期的に取り組んでいく対策についても、計画的に削減していくプランを作る。

## 3. 削減対策の三本柱

(A) 効率の良い設備の導入、既設設備の部分更新や機能の付加による省エネ

(B) バイオマスや水素などへの二酸化炭素フリーのエネルギー源への燃料転換

(C) 自家発電・自家消費の再生可能エネルギーの導入



## <国・大阪府による事業者向けの補助金制度のご紹介>

### ・省エネポータルサイト

(問合せ) 経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー課 ☎03-3501-1511 (代表番号)

### ・脱炭素化事業支援情報サイト（エネ特ポータル）

(問合せ) 近畿地方環境事務所 地域循環共生圏・脱炭素推進グループ ☎06-6881-6511

### ・中小事業者の脱炭素化促進事業

・中小事業者の対策計画書に基づく省エネ・再エネ設備の導入支援事業 など

(問合せ) おおさかスマートエネルギーセンター（脱炭素・エネルギー政策課内） ☎06-6210-9254

### ・充電インフラ拡充事業

電気自動車（EV）の普及促進に向け、多くの府民が訪れる施設への充電設備の設置を支援する事業

(問合せ) 大阪府 脱炭素・エネルギー政策課 脱炭素モビリティグループ ☎06-6210-9586